

「地域はみんなの学校」を目指す地域学校園

**小中一貫教育で
学力保障と学校生活適応を目指します。**

本市では、中学校進学時の学習、生活面における変化、いわゆる「**中一ギャップ**」を解消し、すべての子どもが生き生きとした学校生活を送りながら、十分な学力を身に付けられるよう、今年度からのモデル実施を通して、平成24年度から全市で**小中一貫教育**を実施します。

◆現在、モデルで実施されている
小中一貫教育の取組を紹介しています。

●本市の小中一貫教育は、**6・3制の良さを生かしながら、9年間の学習内容を基礎期（4年間）活用期（3年間）発展期（2年間）に分けて、子どもの発達段階に応じたカリキュラムに基づき、きめ細かな指導を行います。**

また、本市独自の教科「**会話科**」の新設や「**宮っ子心の教育**」などの推進により、すべての子どもに知・徳・体のバランスの取れた学力を身に付けさせます。

●小中学校の教員による相互乗り入れ授業を実施しています。



相互乗り入れ授業の様子
○小中学校の先生が協力して授業を行っています。

児童生徒の交流活動

●小学生の中学校進学への不安を解消するため、学校行事などでの小中学生の交流活動や進学前の中学校訪問などを実施します。



小学生による中学校授業参観
○小学校の児童が中学校の授業を参観しています。

本市独自のカリキュラム

また、本市独自の教科「**会話科**」の新設や「**宮っ子心の教育**」などの推進により、すべての子どもに知・徳・体のバランスの取れた学力を身に付けさせます。

**地域学校園で
よりよく宮っ子をはぐくみ
子どもと大人が共に学びます。**

小中一貫教育を進めるにあたり、本市では、地域の自然、伝統、文化などを生かし、様々な人との交流や豊かな体験活動を通して、児童生徒をよりよく育むため、中学校を核とした**25の地域学校園**を設定しました。

◆現在、6つのモデル地域学校園（**一条・陽東・清原・豊郷・姿川・河内**）で実施されている地域学校園の取組を紹介しています。

●7月3日、**豊郷地域学校園**において、豊郷中の生徒と地域学校園の小学校の児童が地域ボランティアの方々と協力して、瓦塚古墳や長岡百穴古墳などの清掃を行いました。

豊郷地域学校園では、学校園内の小中学校共通の**教育ビジョン**として、「豊かな心の育成を目指す豊郷地域学校園の小中一貫教育」地域教育資源を活用して社会性を伸ばす「**を掲げて、豊郷の豊かな教育資源との関わりの中で子どもたちを育むこと**」を目標の一つとしています。



豊郷地域学校園における瓦塚古墳の清掃
○文化財ボランティア協議会の皆様の協力を得ながら、活動を行いました。

子どもも大人も一緒に取り組む活動

●**一条地域学校園**では毎年、地域クリーンアップ・キャンペーン活動を行っています。

この活動では、児童生徒と保護者、地域のボランティアが一緒に地域の清掃を行い、交流を深めています。

一条地域学校園は、「地域に根ざし、地域に生きる子どもを育む小中一貫教育」という**教育ビジョン**を掲げて、地域と子どもとの交流を積極的に図り、地域を愛する心を育んでいます。



**一条地域学校園における
地域クリーンアップキャンペーン活動**

○小中学生とボランティアの皆様が協力して地域の清掃を行い、交流を深めました。

本市では、この地域学校園を進めることで、地域の方々が、地域の教育資源を生かして自らの学びを充実させる「**地域はみんなの学校**」となることを目指しています。

学校教育を地域で支え、子どもを地域で育み、子どもを育みながら地域の大人も学ぶ、そして学んだことをさらに学校教育に生かす、そんな**地域の子どもも大人も共に学びを深められる良いサイクル**を、地域学校園で共に作り上げていきたいと思います。

小中一貫教育と地域学校園に関するご質問、ご意見をお寄せください。
宇都宮市教育委員会事務局教育企画課 〒320-8540 宇都宮市旭1丁目1-5
TEL:028-632-2707 FAX:028-639-7159
Mail:u4612@city.utsunomiya.tochigi.jp 宇都宮市HPのURL:http://www.city.utsunomiya.tochigi.jp/

宇都宮市 小中一貫教育

検索

キャリアと輝く教員を目指す！ 教員マイスター制度スタート！

教育センターでは、今年度より、ベテラン教員の知恵と技の伝承を通して、指導的役割を担えるような中堅教員を育成する「**教員マイスター制度**」を導入しました。リーダー（ベテラン教員）と所属校の違うメンバー（中堅教員）で構成するペアを単位にして、リーダーがメンバーに対して1年間継続的に指導するものです。

今年度は、6教科（算数・音楽・美術・保健体育・技術・英語）と特別支援教育合わせて10組のペアが誕生しました。

中学校英語科の手塚由季子教諭（豊郷中学校）は、ベテラン教員の野中洋子教諭（一条中学校）の授業を参観して、「3年生とは思えないくらい声が大きくなり、学習の流れがスムーズで、テンポよい授業が行なわれていました。私も今日学んだことを生かして、先生のようにテンポよい、声の出る授業ができるよう頑張りたいです」と、感想を述べています。

このように、今後1年間を通して、メンバーはリーダーをモデルとして、効果的な授業の組み立て方や日常生活指導などについての知恵や技を、授業参観や実践を通して具体的に学び取っていきます。



教育センター 028(639)4382